

■ 3月定例会で審議された議案の一覧

○ 条例の制定・改正・廃止

- ① 市税条例の一部改正
- ② 固定資産税等の課税の特例に関する条例の一部改正
- ③ 暴力団排除条例の制定
- ④ 消防団条例の全部改正
- ⑤ 観光施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ⑥ 国民健康保険条例の一部改正
- ⑦ 教育施設整備事業基金条例の制定
- ⑧ 市民プールの設置及び管理に関する条例の廃止
- ① 市議会委員会条例の一部改正

○ 予算

- ①⑥ 平成 23 年度一般会計予算
- ①⑦ 平成 23 年度国民健康保険事業特別会計予算
- ①⑧ 平成 23 年度介護保険事業特別会計予算
- ①⑨ 平成 23 年度後期高齢者医療事業特別会計予算
- ①⑩ 平成 23 年度モーターボート競走事業特別会計予算
- ①⑪ 平成 23 年度土地区画整理事業特別会計予算
- ①⑫ 平成 23 年度公共用地対策事業特別会計予算
- ①⑬ 平成 23 年度下水道事業特別会計予算
- ①⑭ 平成 23 年度三谷町財産区特別会計予算
- ①⑮ 平成 23 年度西浦町財産区特別会計予算
- ①⑯ 平成 23 年度水道事業会計予算
- ①⑰ 平成 23 年度病院事業会計予算

○ 補正予算

- ①⑱ 平成 22 年度一般会計補正予算(第 5 号)
- ①⑲ 平成 22 年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第 2 号)
- ①⑳ 平成 22 年度老人保健特別会計補正予算(第 2 号)
- ①㉑ 平成 22 年度モーターボート競走事業特別会計補正予算(第 3 号)
- ①㉒ 平成 22 年度土地区画整理事業特別会計補正予算(第 1 号)

○ 同意

- ⑨ 公平委員会委員の選任
- ⑩ 西浦町財産区管理委員の選任

○ その他

- ⑪ 蒲郡市基本構想
- ⑫ 豊橋市、豊川市、蒲郡市及び新城市消防通信指令事務協議会を設置する普通地方公共団体の数の増加及び豊橋市、豊川市、蒲郡市及び新城市消防通信指令事務協議会規約の変更
- ⑬ 市道の路線廃止
- ⑭ 愛知県後期高齢者医療広域連合を組織する普通地方公共団体の数の減少及び愛知県後期高齢者医療広域連合規約の変更

いつ明らかにできるのか。
答 平成 23 年度に現状把握に着手して、平成 25 年度予算の編成作業の頃までに方向性を出していく形になるかと思えます。

● 市民プールの廃止
 (第 8 号議案)
 施設の老朽化により、蒲郡市民プールを平成 23 年 4 月 1 日に廃止します。

● 文教委員会での主な質疑
 問 指定管理期間を 1 年残して、施設を廃止することになるが、指定管理者とは指定管理料に関する問題を

円満に解決できたのか。
答 1 月 19 日付で一切の費用はいただきませんという覚書を指定管理者と締結しており、円満に解決しています。

● 常任委員会の委員定数の改正
 (議員提出第 1 号議案)
 平成 23 年の一般選挙から議員定数が 2 人減少することに伴い、常任委員会の委員の定数が、総務委員会は 8 人から 7 人に、経済委員会は 7 人から 6 人になりました。なお、文教委員会は 7

人から変更はありません。
その他の議案
 ● 蒲郡市基本構想について
 (第 11 号議案)
 平成 23 年度から実施の、第四次蒲郡市総合計画の策定に伴い、基本構想を定めました。
 目標年次を平成 32 年度とし、市民、事業者、行政の協働を通じて、地域の魅力をさらに高めながら蒲郡ならではの強みを生かした特色のあるまちづくりの展開を目指していきます。

■ 陳 情

- 公共事業を防災・生活関連予算に転換し国道 23 号名豊道路の国による整備・管理について意見書提出を求める陳情書
 提出者 国土交通省全建設労働組合東海地方本部 名四国道支部 支部長 羽賀 孝則 氏
 審査結果 聞きおく
- 大幅増員と夜勤改善で、安全・安心の医療・介護を求める陳情書
 提出者 愛知県医療介護福祉労働組合連合会 執行委員長 鈴木 弘之 氏
 審査結果 聞きおく

- ⑮ 物品の購入(モーターボート競走用モーター及びボート)

(○内の数字は議案番号。ただしローマ数字は議員提出議案。⑧、⑪、⑯、⑲、⑳は賛成多数で、それ以外は全会一致で可決されました。)